

基本情報

年組番(4桁) \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

分野・班番号 \_\_\_\_\_  
研究テーマ \_\_\_\_\_









発表会では研究のこの面白さを聴衆にアピールしたい。

自分はこんなところに気を付けて研究を進めたい。

課題研究の目標

- ① 既存の知識をありがたく、そして、正しく使わせてもらう。
- ② 事実を正しく認識し、自らの考えを上乗せして答えを見出す。
- ③ 未知を既知にしていく過程を楽しむ。
- ④ オリジナリティを他者に表明する。
- ⑤ 自問自答を繰り返す、研究や自分自身の資質・能力の伸びしろを見出す。
- ⑥ テーマを自分ごととして捉え、何のために進むのかを認識したうえで進む。
- ⑦ 自らの手で学びの計画を立てる。
- ⑧ 伸びしろを詰め、研究の深まりや自らの成長を楽しむ。
- ⑨ チーム内の役割を自ら、もしくは対話の中で見出し、役割を果たす。
- ⑩ 自分がチームに貢献していることに気づき、他社の貢献も認める。

# 研究マスターへの道 シーズン \_\_\_\_\_

<b>ア 知恵袋</b>  研究に必要な知識・情報を入力し、研究の足掛かりとする。	<b>イ 開拓者</b>  研究手法や考察などで新たなアイデアによって研究を進める。	<b>ウ チェッカー</b>  自分たちの研究を冷静に見つめ、課題点を多くあぶりだす。	<b>エ マネージャー</b>  研究の進捗と残り時間を把握し、期限内に研究をまとめる。
<b>オ 取りまとめ役</b>  生徒間や先生との議論の際に、進行役を務める。	<b>カ クリエイター</b>  研究の発信に必要な発表要旨、スライドなどを仕上げる。	<b>キ 挑戦者</b>  未知に挑む姿勢を周囲にも認めてもらう。	<b>ク 努力家</b>  多少の困難ではへこたれず最後まで完遂する。

1回目		5回目	
日付	今日、最も力が が入った役割	日付	今日、最も力が が入った役割
今日の働き自慢		今日の働き自慢	
2回目		6回目	
日付	今日、最も力が が入った役割	日付	今日、最も力が が入った役割
今日の働き自慢		今日の働き自慢	
3回目		7回目	
日付	今日、最も力が が入った役割	日付	今日、最も力が が入った役割
今日の働き自慢		今日の働き自慢	
4回目		8回目	
日付	今日、最も力が が入った役割	日付	今日、最も力が が入った役割
今日の働き自慢		今日の働き自慢	

発表会でアピールした研究内容の面白さやその反響

発表までを振り返って自己評価(各行に一つ〇をつける)

	まだ修行中	班の中では 頑張ってる方	学年の中でも 頑張ってる方
知恵袋			
開拓者			
チェッカー			
マネージャー			
取りまとめ役			
クリエイター			
挑戦者			
努力家			

一言

次の発表では、研究内容のここを改善して、こんな面白さをアピールしたい!

基本情報

年組番(4桁) \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

分野・班番号 \_\_\_\_\_  
研究テーマ \_\_\_\_\_

牛乳を材料とした生分解性プラスチックの開発

発表会では研究のこの面白さを聴衆にアピールしたい。

牛乳のような身の回りにあるものから、  
簡便な方法でプラスチックを合成し、実  
用化に耐えうる材料を開発していること  
が面白い。

身近な材料から安価で手軽なプラスチック  
を合成できるようになると、石油に頼  
らずに生活必需品が作れるようになり、  
環境問題に貢献できると思う。

自分は\_\_\_\_\_

シーズン1のみ  
2回目以降に記入

新たなアイデアのヒントとなる情報をた  
くさん取り入れたい。

ダラダラ調べても時間がかかるだけなの  
で、調べるべきことを見失わないよう  
にして、意味のある調査をする。

調べたことをうまく組み合わせてアイデ  
アを生み出す。

課題研究の目標

- ① 既存の知識をありがたく、そして、正しく使わ  
せてもらう。
- ② 事実を\_\_\_\_\_  
えを見出す。
- ③ 未知を既知に近づける。
- ④ オリジナリティを他者に求めず、
- ⑤ 自問自答を繰り返す、研究や自分自身の資質・能  
力の伸びしろを見出す。
- ⑥ テーマを自分ごととして捉え、何のために進むの  
かを認識したうえで進む。
- ⑦ 自らの手で学びの計画を立てる。
- ⑧ 伸びしろを詰め、研究の深まりや自らの成長を楽  
しむ。
- ⑨ チーム内の役割を自ら、もしくは対話の中で見出  
し、役割を果たす。
- ⑩ 自分がチームに貢献していることに喜び、他社  
の貢献も認める。

塗りつぶし部分が  
個人の資質能力

研究マスターへようこそ

シーズン1  
異学年交流会まで  
シーズン2  
中間発表まで

1

ア 知恵袋	イ 開拓者	エ マネージャー
研究に必要な知識・情報を入 手し、研究の足掛かりとする。	研究手法や考察などで新たな アイデアによって研究を進め る。	発表時間を把握 し、まとめる。
オ 取りまとめ役	カ クリエイター	ク 努力家
生徒間や先生との議論の際に、 進行役を務める。	研究の発信に必要な発表要 旨、スライドなどを仕上げる。	未知に挑む姿勢を周囲にも認 めてもらう。

この矢印で結ばれた  
三つが研究の深まり

発表会でアピールした研究内容の面白さやその反響

発表内容の要約と  
質疑応答の記録

1回目		5回目	
日付 4/15	今日、最も力 が入った役割 ア	日付	今日、最も力 が入った役割
今日の働き自慢 初回なので、調べることばかりだったが、 論文を5報読んだので、重合反応の具体的な やり方がわかってきた。		今日の働き自慢	
2回目		6回目	
日付 4/22	今日、最も力 が入った役割 ア、イ	日付	今日、最も力 が入った役割
今日の働き自慢 家庭学習でたくさん調べてきたのが、ヒント になって、重合反応の反応条件を提案す ることができた。		今日の働き自慢	
3回目		7回目	
日付 4/29	今日、最も力 が入った役割 エ、ク	日付	今日、最も力 が入った役割
今日の働き自慢 今日、実験結果を思うように得られなかつ たが、来週までの放課後に残ってやろうと 声を掛けたら、やる事になった。		今日の働き自慢	
4回目		8回目	
日付	今日、最も力 が入った役割	日付	今日、最も力 が入った役割
今日の働き自慢		今日の働き自慢	

複数  
選択可

発表までを振り返って自己評価(各行に一つ〇をつける)

	まだ修行中	班の中では 頑張ってる方	学年の中でも 頑張ってる方
知恵袋		○	
開拓者		○	
チェッカー	○		
マネージャー	○		
取りまとめ役	○		
クリエイター	○		
挑戦者	○		
努力家		○	

次の発表では、研究内容のここを改善して、こんな面白さをア  
ピールしたい!

次のシーズンの  
最初につなげる